

## 一般講演抄録

# 1 研修旅行における事前学習の有用性

○平澤明美、渡邊美幸、和田麻衣子、木戸真紗美、山田隆文

明倫短期大学 歯科衛生士学科

*keywords* : 事前学習, KJ法, 研修旅行

## はじめに

本学歯科衛生士学科では、3年制移行に伴い平成18年度より1学年の5月に研修旅行を実施した。入学間もないこの時期に、今後の学習や生活の動機付けとする為、東京ディズニーリゾートによる体験プログラムを利用し、患者さん対応の基礎となるコミュニケーションとホスピタリティを考える研修として、KJ法を用いた事前学習を行った。平成19年度の事前学習内容とその効果について報告した。

## 対象および方法

平成19年度歯科衛生士学科1年108名を対象に、事前学習を平成19年5月24日研修旅行1日目の夕食後に実施した。事後学習レポート提出の後、6月上旬に研修旅行に関するアンケート調査を行った。

対象	1グループ	事前学習
18年度	7~8名 教員1名 2G担当	・ホスピタリティを考える (KJ法・2次元展開法)
19年度	6名 教員1名 3G担当	・コンセンサスゲーム ・ホスピタリティを考える (KJ法・2次元展開法)

## 結果および考察

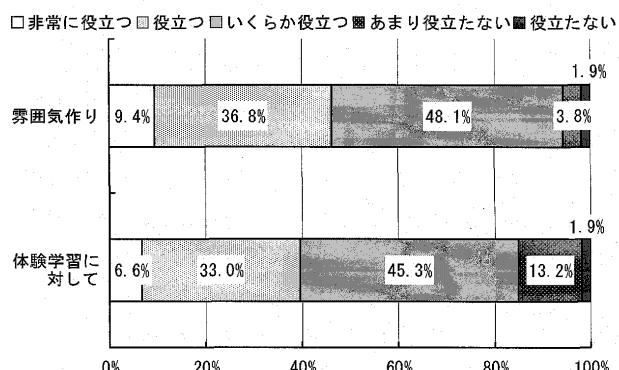
### 1. コンセンサスゲームの効果

コンセンサスゲームは、グループワークの雰囲気作りに非常に役立った・役立った・いくらか役立った者を合わせて94.3%となった。会場やテーブルの広さのハード面も含めて、18年度の反省から、KJ法実施前にグループ内での共通認識と話し合いをスムーズに行うために、コンセンサスゲームを実施したのは有用であった。<sup>1)</sup> (図1上段)

## 2. 事前学習の有用性

翌日の体験学習に事前学習が非常に役立った・役立つ・いくらか役立つを合わせて約85%を占めた。

患者さん対応の基礎となるコミュニケーションとホスピタリティを考える目的は、入学間もないこの時期に楽しみながら学生自身が、今後の学校生活で何が必要かを考える良い機会となった。(図1下段)



## まとめ

1. KJ法実施前にコンセンサスゲームを行うことは、グループワークに有用であり、KJ法の理解にも役立つと推察された。

2. 事前学習は入学間もない学生にとって、コミュニケーションの重要性とホスピタリティについて考える動機となった。

今後は研修旅行の充実と、事前学習での教育効果継続を目標に検討を重ねたい。

## 文 献

- 高柳理早：薬学部新入学生の早期体験実習におけるKJ法を用いたスマートグループディスカッションの有用性, YAKUGAKU ZASSHI, 126:1179-1183, 2006